



上電友の会だより

(空っ風通信)

「上毛電鉄友の会」の会報誌



第5号

Joden Supporters Club

赤城山麓を走る電車

上電が設立されたのは大正 15 年(1926 年)の5月 27 日。

84 年目を迎えた 2010 年の設立記念日に、地域の足である上毛電鉄の末永い運行を目指して「上毛電鉄友の会」は発足いたしました。今年で発足して 3 年目、これからみんなでサポートして上電を盛り上げよう！

挨拶

友の会第5号発刊にあたって

梅雨時から真夏にかけての最近の兆候として、日本列島全体の猛暑と各地での集中豪雨が相次いでおります。被害地域の早期の復興を願うとともに、地方のローカル鉄道の存続と利用促進を願う私たちにとって、心の片隅に別の不安がよぎるこの頃です。すなわち、地方鉄道は、かつては地域の復興の先駆となって運転再開される傾向でしたが、車社会の到来以降、自然災害を契機に廃止に至るものが出始め、東日本大震災前後からは、コスト面に加えて駅的位置や町づくりの問題も絡んで、復旧が難航する傾向にあります。

しかし、これらの区間の多くは、かつて鉄道を通すことが地元の悲願であり、戦前から多くの先人の努力で急峻な地形を克服して鉄道が開通したはずで、その先人の偉業は、昨今言われている財政難や費用対効果には変えられない地域の大きな財産であり、地域で鉄道を末永く共有することが、切に望まれることは確かです。鉄道の長所を改めて認識して鉄道への情熱を蘇らせたい気持ちと、身近な上毛電鉄のありがたさや意義を皆で再認識していただくことをお願いし、本号のあいさつとさせていただきます。(大島登志彦)

会

通常総会が開催されました

去る 6 月 1 日(土)、17 時 30 分から、桐生市市民活動推進センター「ゆい」で、友の会通常総会が開催されました。会員約 30 名が集まり、大島代表の挨拶のあと、事務局から平成 24 年度活動報告及び決算、平成 25 年度活動計画及び予算、役員案について説明があり、すべて原案どおり承認されました。

また、役員と出席者の自己紹介では、上毛電鉄に関する皆さんの強い「思い」が語られ、皆が当事者(主役)だという意識を強く持ちました。前橋高校鉄道研究同好会の飛び入り参加もあり、文化祭のご案内も頂きました。

最後に、古澤社長から祝辞をいただき、散会となりましたが、出席者有志は、総会2次会があったと耳にしています。(新保正夫)

ピ

「ビール電車」参加者募集中

■運行日時:8月24日(土) 14時~19時

(詳細は決定し次第、友の会HPに掲載します。)

■募集定員:友の会会員30名程度 応募者多数の場合抽選

■会費 :5,000円(未成年者など飲食なし2,000円)

■申込方法 :①氏名、②連絡先、③申込人数

を明記し、上毛電鉄総務部 TEL 027-231-3597 または、メール(supporters@jomorailway.com)までお申し込みください。詳細・手続きについては、後日お知らせいたします。

ビール電車という企画をご理解いただき、未成年の方はご両親など成年の方がご同伴ください。また、車内トイレがありませんので、節度をもった飲食をお願いします。(新保正夫)



活

今後の活動スケジュール

2013年度		随時、中長期、年次企画
8/24 (Sat)	デハ101貸切 企画運行ビール電車	○随時 ・沿線歩け大会のサポート ・沿線清掃活動(クリーンボランティア)
10月中旬 ~翌1月中旬	友の会スタンプラリー 今年のキーワードは「アカギ」	・会員募集 (チラシ配布、コミュニティFM等の活用)
11月上旬	赤城いずみ、上毛といちPOP設置	・沿線観光メディア(仮称)調査 (沿線の観光スポットなどをいずみちゃんが紹介するDVD作成のための事前調査)
11/10 (Sun)	がんばる群馬の中 小私鉄フェア イベントサポート	○中長期 ・上毛電鉄 90 年史資料収集
11/30 (Sat)	第2回 友の会バス ハイキング バスで巡る上田交通廃線跡	○年次 ・総会(毎年5月下旬)
2014年 1/3 (Tue)	新春イベント2014 イベントサポート 新春トークショー	○時期未定企画 ・平成25年度会員向けグッズ等送付
1月	上電友の会だより 冬号発行	

印

平成25年スタンプラリー予告

今年も、秋ごろからスタンプラリーを行う予定です。今回も列車内でスタンプを押す方式で行いたいと思います。

昨年は上田電鉄の別所温泉駅に置かせていただきました。

今年は、別の事業者さんの駅に設置が叶いそうです。例年通り鉄道の日に合わせて開始時期が 10 月となるよう、調整いたします。詳細は、決まり次第 HP 等でお伝えしたいと思います。

ご期待下さい。(平岡隆一)



暑中お見舞い
申し上げます

冬のバスハイキング(新潟) 報告

12月1日(土)に上電友の会主催の「新潟県鉄道廃線跡ハイキング」に参加してきました。今回のハイキングでは、上毛電鉄沿線道路バスとして活躍していた車両に乗車して、国鉄旧魚沼線(来迎寺～西小千谷)、越後交通長岡線の廃線跡を歩く予定でした。しかし、都合によりバスの車種が変更され、関越交通が所有する普段ダム見学用に使用されているバスに乗車することになりました。魚沼線は廃止から約30年経過し、ほとんど線路が残っていません。そのため、残された記念碑を見たり、道床の跡を確認したりして、魚沼線の面影を辿りながら歩きました。散策中に突如雪が降り始め、瞬間に白銀の世界となりました。そのため急遽予定を変更し、新潟県立歴史博物館を見学しました。その後、バス車中より寺泊線が通っていた堤を見ながら寺泊へ移動し、参加者一同は地元海産物に舌鼓を打ったり、買い物を楽しんだりしました。新潟県全体の歴史を知ることができた内容の濃いハイキングになりました。(塩島翔)

※ 第三回友の会のハイキング「バスで巡る上田交通廃線跡」は、11月30日(土)に実施します。
詳細が決まりましたら、改めてご連絡いたします。 ※



歩 春のハイキング(大間々) 報告

6月1日(土)、上電友の会企画・主催のハイキングがありましたのでご報告します。

今回のハイキングは「銅山街道を歩く:深沢宿から大間々宿まで」ハイキング経路は赤城駅→大間々駅-(わたらせ渓谷鐵道)→上神梅駅→角地蔵→深澤宿→覚成寺→公民館→旧道入口→手振山→銅蔵→大間々博物館。

ちょうど梅雨に入った時期でもあり、天気も心配されましたが当日は晴天日和で思った以上に暑い日でした。赤城駅で集合した後、わ鐵の大間々駅から上神梅駅まで列車で移動。その後は各遺跡をめぐり手振山に向けて山登りとなりました。(普段ハイキングされている方からだと山登りというレベルではないかもしれませんが…)昼食は手振山山頂で各自持ち寄ったお弁当をいただきました。昼食後は下り道となりますが、手持ちの飲み物がほぼ底をつきかけてしまい、頂上前は最前列を歩いていたものの、下り道では最後列で歩いていました。これも普段の運動不足から出たものと思います(笑)大間々まで戻った後は大間々博物館で集合写真を撮って解散になりました。解散後は時間がありましたので大間々名物のしょうゆアイスクリームを頂き、不足している塩分を補給しました。

(平岡隆一)



編集後記

梅雨が明けたといいながら、明けた後の方がよほど梅雨らしい天気が続いています。じめじめと雨が降っていると、外に出るのも億劫になってしまいそうです。

しかし、夏は花火大会やお祭りなど、この時期ならではの楽しみも盛りだくさん。上電友の会でも夏ならではの企画、ビール電車企画を開催します。イベントにつきものなのが交通渋滞。是非、渋滞のない上毛電鉄にご乗車いただき、イベントをお楽しみください。(児玉洋)

掃 清掃実施報告と今後の予定

去る5月12日、第2回となる上電駅クリーンボランティアを実施し、10名余りの方にご参加いただき、城東駅の清掃を行うことができました。今回は、待合室の窓ふき、枯れ草や雑草の駆除、水路の土砂の撤去などを、1時間半ほどかけて行いました。

毎回、多くの方が参加してくださっていることは嬉しい限りですが、今後の課題は、駅周辺の住民や利用者の方々から、より一層のご理解をいただくことだと考えています。この活動を通じて、駅というものが、あつて当たり前存在ではなく、みんなで守っていくべき財産なんだと感じてくださる方が増えれば、これほど喜ばしいことはありません。今後は、上電駅クリーンボランティアの広報活動についても、より適切な方法を模索していく考えです。

次回は、夏の暑さが和らいだ秋頃の実施を予定しております。清掃を行う駅等は未定ですが、詳細が決まり次第、皆様に告知させていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

(楠山喬正)



声



赤城いずみちゃんキャラボイス

今年から、友の会のイメージキャラクター「赤城いずみちゃん」のキャラクターボイスを担当させていただいております、声優・堀込聖美です。

上電の魅力をもっとたくさんの方へ知っていただけるように、赤城いずみちゃんというキャラクターを通して、広い世代、ジャンルへとPR活動をして参りたいと思います。

現在、友の会のHP 上へいずみちゃんのご挨拶動画を載せてもっておりますので、よろしければご覧くださいませ。都内での鉄道イベントやグッズなど、エンターテインメントという形で、いろいろな広報活動を行っていきたいと考えております。皆様のご理解、ご協力、そして、これからどうぞよろしくお願い致します！(堀込聖美)

学

こちら前高鉄研同好会です

前橋高校鉄道研究同好会は、今から約40年前に設立され、部昇格を目指して日々勉強とともに積極的に活動しています。部員は1年6名、2年2名、3年2名、計10名。先月には「蛟龍祭」でジオラマや写真を展示し、大盛況に終わりました。

さて、私たちは現在、8月23・24日(金・土)に東京ビックサイトで開催される、「全国高校生鉄道模型コンテスト」へ出品するためのモジュールを絶賛製作中でございます。男子高生の熱い想いが込められた魂の力作ですので、乞うご期待ください!

また、11月に開催される「頑張るぐんまの中小私鉄フェア」「群馬県高等学校総合文化祭」など、県内や前橋市のイベントにジオラマを展示する予定です。

また、皆さんにお願いしたいことがあります。私たちは立場上、学校から予算を貰えないため。特に鉄道模型に関しては厳しいものがあります。手放そうと考えているNゲージがぜひとも私たちに譲ってください!よろしくお願いします。また、前高鉄研のOBの方がいらっしゃいましたら、メールアドレス(maetaka-tetsuken@hotmail.co.jp)にご連絡ください。

最後に、上毛電鉄の栄光と更なる繁栄を願って、結びとさせていただきます。(前高鉄研同好会会長 三橋理久人)



発刊 上毛電気鉄道 友の会

WEB <http://www.jomorailway.com/supporters/index.htm>

E-mail supporters@jomorailway.com